

人々が行き交う ホテルのラウンジを、 ワークスペースに。

「テレワーク」や旅先で仕事を行う「ワーケーション」という言葉も広がっている現在、ホテルを仕事場に、というスタイルは密かに求められている形かもしれない。京都・河原町三条にある「アンドワーク京都」は、昨年7月にオープンしたスマートポッド型ホテル「ザ・ミレニアلز京都」のラウンジを使ったコワーキングスペース。ゆったりとしたラウンジのソファ席の他、集中して作業ができるデスクスペースや24時間利用可能なキッチン併設。さらにオプション料金で、宿泊をせずに客室で仮眠を取ること可能だ。京都の中心地である河原町駅から徒歩5分の距離にあるので、出張ビジネスマンの利用も多いという。

毎日17時30分から1時間だけハートランド飲み放題のハッピーアワーも開催。宿泊客は8割が外国人なので、夕方のラウンジは多言語が飛び交う刺激的な交流の場へと変容する。仕事を快適に、面白くさせる仕掛けがユニークだ。

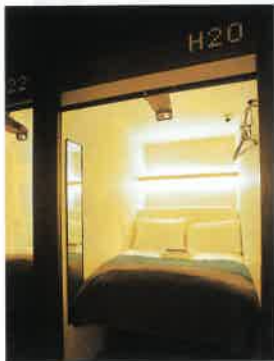
●京都市中京区河原町三条下山路崎町235
ザ・ミレニアلز京都8F ☎075・212・7122 無休
www.xandwork.com ●基本設備：インターネット、
キッチン、コーヒー、郵便、ロッカー(有料)、レンタル
サイクル(有料) ●アンリミテッドA(ロッカー・私書
箱付き)：月額¥33,000 アンリミテッドB(ロッカー・
私書箱なし)：月額¥25,000 ドロップイン：1時間
¥600、1日(6時30分～深夜1時)¥2,800



ホテルのロビーラウンジも兼ねたコワーキングスペース。自転車のレンタルサービスもあるので、周辺の移動にも便利だ。



ロビーラウンジの隣には、仕事に集中できるデスクゾーン20席がある。別料金でミーティングルームも利用できる。



進化型カプセルホテル「スマートポッド」。1時間あたり追加¥1,000で、マットレスの厚さ25cmのサータ社製の極上のベッドで仮眠を取れる。



シゴトベース SHIGOTOBA BASE

起業サポートもある、 モノづくりの現場。

「シゴトベース」がある北堀江は大阪ミナミの喧噪を外れ、クリエイターが集うエリア。創業113年の老舗卸商社が、仕事の基地や拠点になる場をつくろうと2012年にオープンした。3階は好きな場所で作業ができるフリーゾーンとデスクエリアがあるワーキングスペース。2階には3Dプリンターやレーザー彫刻機、塗装ブースやフォトスタジオなど、モノづくりの設備が揃うラボスペース「シゴトバラボ」がある。

ニーズに合わせて選べる料金形態も魅力だ。気軽にドロップインの他、法人登記も可能で、365日24時間利用できる会員プランから、会社帰りなどに利用できる19時から翌朝9時までのナイト会員など、プランは計5種類。さらに、常駐するアドバイザーから起業サポートを受けられる、インキュベーション施設としての機能ももつ。異業種間の交流を活性化させるイベントも豊富だ。

●大阪府大阪市西区北堀江1-18-17 モトバヤシビル2・3F ☎06・6536・3723 https://shigotoba-base.com ●基本設備：インターネット、シュレッダー、フリードリンク、電子レンジ、ロッカー、レンタルサイクル、郵便(契約による)、複合プリンター(有料)、プロジェクター(有料) ●ドロップイン(平日は10時～17時、土日祝は不定期)：3時間¥540 フリー会員(8時～21時、6カ月自動更新)：月額¥6,000 デスク会員A(8時～21時)：月額¥9,000 デスク会員B(24時間利用可能)：月額¥15,000 ナイト会員(19時～翌9時)：月額¥6,000 ※フリー会員、デスク会員A・B、ナイト会員は入会手数料¥6,500 ※ラボスペース利用など、別途サービスに応じて料金・入会手数料がかかる



3階のフリーゾーンは作業場とソファ席がある。ソファ席は交流の場になることが多い。アドバイザーや利用者との出会いで、新たな仕事が生まれることも。



2種類の3Dプリンターやレーザー彫刻機があるラボスペース。実機講習や3Dプリンターを利用したモノづくり講座など細やかなサービスに定評がある。



2階はラボスペースの他、制作物の塗装ができる乾燥機付きの独立型個室ブースや、個室対応のsmallオフィス、ミーティングスペースなども備える。